

発行所

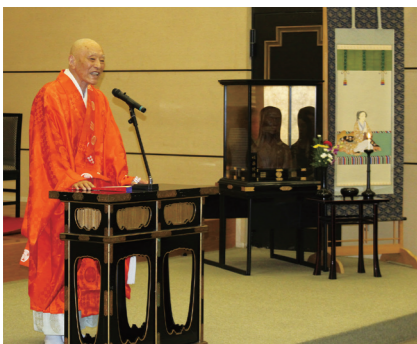
公益社団法人  
全日本仏教婦人連盟  
〒151-0051 東京都渋谷区  
千駄ヶ谷4-5-10-205  
TEL 03-5772-0677  
FAX 03-6434-0184  
URL http://jbwf.jp

# 沙羅の樹



No.5

2016年春号  
4月1日発行



2月8日(月)東京・文京区の真言宗豊山派大本山護国寺桂昌院において修正会法要が岡本永司貫首の大導師のもと厳粛に執り行われた。また貫首は徳川五代將軍綱吉公の母で護国寺建立を發願した桂昌院にふれながら、「母の願いによって建てられた」とその思いを偲び、全日仏婦の修正会がこの道場で厳修されたことは大変意義深いと挨拶された。

## 平成28年新年修正会開かれる

また今回は第96回文化講座も兼ねており、境内のご案内と数々の文化財の説明をいた

だいた。普段は見ることのできない桂昌院様の肖像画と胸像を前にご法要とご法話をいただき、文化講座参加者も含めて一同深い感銘を受けた。



定めた国際ボランティア年にインドの子供たちへの支援に「ぴっばら国際児童基金」を、当連盟と共同で立ち上げて14年目を迎えた。以来1000名以上が支援を受け、中には学校の先生や医者になった子どもがいると報告され、これから一緒に支援を継続していきたいと述べられた。



生まれるよう祈念します」とご発声をされ、懇親会が開かれました。

## 私たちの活動報告

### 平成28年度文化講座予定

- ▶ 第97回  
【日時】4月13日(水)  
午前11時 天王寺  
【演題】朗読を通して育む豊かな想像力  
【講師】長谷川直子先生
- ▶ 第98回  
【日時】5月18日(水)  
午後2時 天王寺  
《第1回環境セミナー》  
【演題】環境にやさしい神仏のおしえ  
【講師】丸山弘子先生
- ▶ 第99回  
【日時】6月22日(水)  
《第2回環境セミナー》  
京都：貴船神社・三井寺参詣
- ▶ 第100回 記念講演会  
【日時】10月19日(水)  
午後3時30分  
【会場】パレスホテル東京  
【演題】教育が拓く未来  
【講師】ジャーナリスト櫻井よしこ先生
- ▶ 第101回  
【日時】11月  
第3回青年僧と語らう
- ▶ 第102回  
【日時】1月18日(水)  
【講師】川崎晴喜先生  
【演題】谷中七福神めぐり
- ▶ 第103回  
【日時】2月 新年修正会法要

編集後記  
◆文化講座は、平成28年9月に第100回を迎えることから、「沙羅の樹No.5」及び7月に発行する「全佛婦No.123」においてこれまでの活動状況を掲載致します。(広報委員一同)

- 1月  
1日 「全佛婦」122号発行  
19日 (公財)国際仏教興隆協会第2回再生生活活性化委員会出席(港区・浄土宗務庁)  
20日 第7回役員会(天王寺)  
第95回文化講座  
(公社)日本仏教保育協会新年懇親会出席(ザ・プリンスパークタワー東京)  
21日 念法眞教教務総長桶屋良祐様来局  
26日 (公財)全日本仏教会新年懇親会出席(ザ・プリンスパークタワー東京)
- 2月  
1日 修正会打合せ(大本山護国寺・ホテル椿山荘東京)  
4日 世界連邦日本宗教委員会・(一社)日本国際文化協会合同新年懇親会(明治記念館)  
8日 新年修正会(大本山護国寺・ホテル椿山荘東京)  
第96回文化講座  
24日 第6回常務理事会・懇親会(天王寺)
- 3月  
8日~10日 花の種発送作業  
9日 第9回理事会(天王寺)  
16日 「沙羅の樹」編集打合せ

### 各事業にご協力、またご賛助いただき、ありがとうございます。

- ▼写経運動にご協力の方々  
【新豊院扱い】 海野 菊枝 塚田 成子 吉田視知恵  
齊藤 歌子 山口 美和 村上 和之  
宇田川美知子 西場 正子 古原都百子  
斐 タツ子 並木美代子 横山 俊子  
【写経会】 石井 康子 高橋ふみ子  
長尾 節子 山口偉理子 高橋 節子  
松井百合子 井出 和美 三橋 三郎  
末廣 久美 本多 端子 中島美世子  
河原 時子 未廣 綾 梨本三千代  
篠田 節子 小椋ふみ子 鈴木トヨ子  
望月みや子 海老名初江 海老名初江  
望月 則子 梨本三千代 佐々木公子  
土橋 康代 大塚 カヨ 江森匡正  
斐 みさ子 大庫 富江 宗務所婦人会  
篠田 節子 猪瀬 光子
- ▼ご芳志を頂きました方々  
念法眞教  
▼六大事業にご協力の方々  
土屋勇美子  
▼心の募金(子供の未来応援基金)にご協力の方々  
新年修正会ご出席の方々  
▼花の種運動にご協力の方々  
河原時子 鈴木トヨ子  
岩脇孝子 長尾節子  
松井百合子  
▼タオル運動にご協力の方々  
岩脇孝子 寂光院  
▼里親運動にご協力の方々  
江森匡正 重森智恵  
▼東日本支援金にご協力の方々  
福岡県仏教連合婦人会  
天王寺 石井康子  
岩脇孝子  
▼あおぞら奨学基金にご協力の方々  
石井康子  
(順不同・敬称略)

### 写経奉納の報告



昨年皆様方からお預かりしましたお写経は(公財)国際仏教興隆協会様に寄託し、1月20日インド山日本寺において、法要後宝篋印塔に納経、そして奉納金150万円は光明施療院の運営に役立てることが出来ましたとの報告がありました。ご協力ありがとうございました。

information

- 第29回 花まつりフェスティバル in 大正大学  
【日時】4月2日(土) 午後3時から  
【会場】大正大学キャンパス内
- 第4回総会  
【日時】6月16日(木) 11時から  
【会場】本山東本願寺 東京都台東区 西浅草1-5-5
- 第63回大会  
【日時】10月19日(水) 17時から  
【会場】パレスホテル 東京

Check!

【子供の未来応援基金】は日本全体で子どもの貧困対策を推進すべく、平成27年4月より【子供の未来応援国民運動】が始まり、この国民運動の一環として日本財団に設置されています。

# 子どもたちの未来のために (教育と環境)

- 第16回 「ひきこもる若者たちのこころ」  
【講師】神仁師
- 第17回 「家庭の絆とは一仏教の観点から考える」  
【講師】末廣照純師
- 第18回 「家庭の絆とは一臨床心理学から考える」  
【講師】佐藤隆一師
- 第31回 「信仰の心と子供の育ち」  
【講師】原秀子姉
- 第33回 「親学のすすめ一家庭・地域の絆の再生」  
【講師】高橋史朗師
- 第57回 「子供の心のSOSを受けとめて」  
【講師】太田久美姉
- 第66回 「子ども叱るな来た路じゃ、  
年寄笑うな往く路じゃ」  
【講師】富田富士也師
- 第89回 「子守唄に導かれて」  
【講師】西館好子氏



その他数多くの先生方にご厚情をいただきました。謹んで感謝をもうしあげます。また肩書その他はご講義をいただいた時点で伺ったものでございます。ご了承のほど宜しくお願いいたします。

## 文化講座

### 第100回記念講演会開催!

平成28年9月には、文化講座第100回を迎えることから、「文化講座第100回記念講演会」を次のとおり開催する予定です。

多くの皆様にご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 【日 時】平成28年10月19日(水)  
午後3時半
- 【場 所】パレスホテル東京  
東京都千代田区丸の内1-1-1
- 【講 師】ジャーナリスト 櫻井よしこ先生
- 【演 題】「教育が拓く未来」
- 【チケット】2千円

詳細は、後日お知らせいたします。

# 古寺めぐり (仏教寺院の歴史)

第42回 平成21年5月27日 「浅草寺参詣及びご法話」  
【講師】(故)清水谷孝尚師 (聖観音宗浅草寺貫首)  
伝法院で貫首のお話をいただいた後、庭園を散策した。有名な絵馬堂を拝観したあと本堂で般若心経を唱和した。日頃見ることや聞くことのできない体験ができた。



第51回 平成22年6月9日 「日光山輪王寺参詣及びご法話」  
【講師】(故)菅原榮光師 (日光山輪王寺門主)  
日光は東照宮が有名だが、今回は1200年以上もの間信仰を育んできた輪王寺で、三仏堂(本堂)に祀られた阿弥陀如来・千手観音・馬頭観音の金色三尊大仏の木彫像を目の当たりにしてその巨大さに古い歴史を感じた。家光公の大猷院霊廟においては黒を基調にした塗が美しく、極彩色の東照宮とは違う美の世界に引き込まれた。

連盟の会員のみ対象の行事「古寺めぐり」を、第42回から一般の方をも対象にした文化講座に発展させ、多くの方の参加をいただいている。

- 第58回 平成23年5月19日 「深大寺参詣」  
【講師】張堂完俊師 (天台宗深大寺住職)
- 第61回 平成23年10月31日~11月2日 「山陰古寺めぐり」  
【講師】米田良中師 (天台宗三佛寺住職)
- 第67回 平成24年6月5日 「喜多院参詣及び小江戸川越めぐり」  
【講師】塩入秀知師 (天台宗喜多院住職)
- 第78回 平成25年11月20日 「京都尼門跡寺院めぐり」
- 第86回 平成26年11月5日 「千葉満願寺・圓福寺参詣」  
【講師】平幡良雄師 (真言宗智山派満願寺住職)
- 第91回 平成27年6月23日 「京都寂光院・三千院参詣」  
【講師】瀧澤智明師 (天台宗寂光院院主)  
【講師】堀澤祖門師 (天台宗三千院門主)
- 第96回 平成28年2月8日 「護国寺参詣と修正会法要・ご法話」  
【講師】岡本永司師 (真言宗豊山派護国寺貫首)

# 文化講座 100回目を迎える

文化講座は昭和59年に開講され、当時は山本杉先生を講師に平成2年まで57回継続されました。その後中断していましたが平成16年4月に再開し、現代生活にいかされた伝統文化を学ぶことを目指し、様々な分野から講師をお招きして東京谷中の天王寺などで開催して現在にいたり、9月には100回目を迎えることとなりました。

今まさに生涯教育の必要性が叫ばれ、行政やカルチャーセンター等で講座が開かれています。知識や教養だけでなく、実のある生き方を教示された「仏様の智慧」を学ぶことを目指し、「継続は力なり」を念頭に今後も講座内容を充実させて継続してまいりたいと思っております。

今回は今までの文化講座を4部門に分けてご紹介いたします。

## 伝統文化

第5回 平成16年10月22日 「写仏」  
【講師】小峰和子姉 (観蔵院曼荼羅美術館館長)  
染川英輔画伯に師事して仏画を学び、現在世界的にも活躍されている小峰姉から、写仏の功德、効用を学び、その後私たちの守本尊さまの写仏をした。その後、第13回、第21回、第29回、第37回、第45回、第53回と継続して開講された。

第14回 平成17年11月25日~毎年1回 「写経」  
毎年1回、皆でそろってお写経をしてインドビハール州にある日本寺に奉納し、その奉納金を境内で無料診療をしている光明施療院の運営資金の一部とする。

第43回 平成21年6月17日 「日本文化と雅楽」  
【講師】北田智昭師 (神奈川県雅楽部部長)  
当連盟主催の「東儀秀樹チャリティーコンサート」を11月30日に開催するに当たり、雅楽の歴史や様式などを学んだ。雅楽は日本古来の固有の音楽及びアジア諸国の音楽をもとにして平安中期ころ完成し、主として宮廷、有力社寺または貴族社会で行われてきた古典音楽の総称である。特に笙(しょう)、箏(ひちりき)、龍笛(りゅうてき)について説明された。

第87回 平成27年1月21日 「お抹茶のいただき方」  
【講師】当連盟理事数名  
茶道の紹介と共に、お抹茶のいただき方を具体的に指導された。御茶席で迷うことなく日本の文化である茶道のお作法を和気あいあいと学んだ。

## 仏教から学ぶこと

第1回 平成16年4月26日 「お釈迦さまのうしろ姿」  
【講師】(故)正村瑛明師 (浄土宗増上寺布教師会元会長)  
記念すべき第一回目の講座の講師は、(公財)仏教伝道協会が刊行している「みちしるべシリーズ」の著者としても活躍され、軽妙洒落な語り口でやさしく仏教の教えを語られた。

第3回 平成16年6月25日 「小さなパネルで大きな夢を」  
【講師】古宇田亮順師 (淑徳大学講師)  
パネルシアターは1973年に古宇田亮順師が創始して30年強、幼児教育の現場など多方面で活用されている。子どもたちの幸福のために失敗を重ねながらも遂にパネルシアターを生み出した、その苦労話に感動をし、また見事な演技にも驚かされる。「スーホの白い馬」他、しりとり歌、手遊び歌、反戦歌、祝歌など。

第28回 平成19年9月19日 「般若心経絵本ができるまで」  
【講師】諸橋精光師 (真言宗豊山派千蔵院副住職)  
般若心経は一つの系統だった物語であり、般若心経を唱えることは無心に母を呼ぶ赤ちゃんの心と同様に、一心に求めることが輝く大海への道であると説かれた。そして自作の「こがねの舟」と「モチモチの木」が演じられた。

